

2022 年度 事業報告

自 2022 年 4 月 1 日

至 2023 年 3 月 31 日

1. 文化・芸術に関する資料の収集・保存および展示

1、NISSHA 印刷歴史館 展示物の一般公開

実施年月日	団体での主な見学者
2022 年 4 月 8 日	朝日カルチャーセンター 23 名
5 月 24 日	京都ジョブパーク(京都外国語大学生) 11 名
6 月 2 日	J:COM プロダクション 11 名
6 月 9 日	まいまい京都 24 名
6 月 11 日	NHK 文化センター西宮・梅田教室 2 組 37 名
7 月 19 日	京都市立朱雀第七小学校 4 年生 54 名
8 月 2 日	まいまい京都 24 名
9 月 7 日	京都老人大学 14 名
9 月 20 日	京都市立芸術大学版画専攻学生 15 名
10 月 11 日	さんくれーる茨木すまいる会 22 名
11 月 3 日	共に生きる会主催映画上映会 121 名
11 月 15 日	NHK 文化センター京都教室 25 名
11 月 16 日	名古屋市立工芸高校グラフィックアーツ科 3 年生 40 名
11 月 17 日	アイシーエル会員 12 名
11 月 19 日	関西文化の日 31 名
11 月 20 日	関西文化の日 27 名
11 月 24 日	まいまい京都 23 名
12 月 21 日	京都精華大学図書館情報学生 13 名
2023 年 1 月 14 日	京都市朱雀第三児童館低学年生 41 名
1 月 25 日	京都市立朱雀第七小学校 3 年生 53 名
2 月 15 日	大津市ウォーキングサークル 23 名
	小計 644 名
	その他個人での見学者 304 名
	合計 948 名 (3 月末現在)

- ・【団体】 昨年に引き続き新型コロナウイルスの感染状況を見ながらの一般公開であったが、特に夏場から秋口にかけて、各種団体や学校関係者の見学が相次いだ。毎年の定期見学を申し込まれる団体も多くみられた。
- 【個人】 情報開示をしている Web サイトの効果もあって、近隣のみならず、関東、中部、中国地方などの遠方から、研究者を含む個人見学者が数多く来館した。
- 【希少性】 印刷という特殊領域に関する歴史館、博物館が全国的に数少ないことも人気を拡大する要因のひとつと考えられる。

2、文化・芸術に関する書籍、道具、機械等の収集と一元的管理を引き続き実施

- ・今年度は基本財産に組入れるべき美術品、稀覯本等の購入実績はなかった。

2. 文化・芸術の振興を目的とした活動および助成・支援

1、講座の開催

(1) 文化セミナー ワークショップ

- ・ 開催実績なし

(2) 文化イベント

- * 11/3(木) 本館 2 階において、共に生きる会主催の手話映画「ヒゲの校長」を、午後と夕刻の 2 回にわたり上映。映画監督や関係スタッフ含め 181 名が来館され、印刷歴史館も数多く見学された。
- * 1/14(土) NPO 法人子どもとアーティストの出会いからの企画・提案を受けて「みんなでサファリパークをつくろう」イベントを主催。朱雀第三児童館の低学年生 40 名が本館 2 階に集まり、ジャワ芸能ユニットの演奏を聴いたり、それぞれ制作した影絵作品を自ら操作して上演した。
- * 1/25(水) 近隣の朱雀第七小学校 4 年生 2 組 53 名を本館 2 階に迎え、毎年恒例で行っている「まちくさみつけ」の発表会を開催。同時に印刷の歴史も学んだ。

2、助成事業

- ① 第3回 PATinKyoto 京都版画トリエンナーレ 2022
 - *主催 PATinKyoto 推進委員会、一般財団法人 NISSHA 財団、京都市
 - *期間 2022年4月12日(火)～5月8日(日)
 - *会場 京都市京セラ美術館 本館 南回廊2階
 - *内容 当財団が主催。全国の識者による責任推薦制で選ばれた、中堅から若手の作家19組20人の作品を展示。4,008名の来館があり、大賞、優秀賞、NISSHA財団賞がそれぞれ選ばれた。前回通り大賞作品は財団から京都市に寄贈する。

- ② 第7回「筆文字で伝えたいことば大賞 2022」
 - *主催 一般社団法人日本デザイン書道作家協会
 - *表彰 2022年11月6日(日) 会場 新宿住友スカイルーム
 - *内容 筆文字だからこそ伝わる言葉、伝えたい言葉を、自由な発想で表現することを目的に開催。1,658点の応募の中から、学生の部(小・中・高校生)と一般の部(18歳以上)それぞれ大賞を含む入賞13作品が表彰され当財団賞として両部門に賞状および副賞を授与した。

- ③ 京都市立芸術大学移転募金
 - *内容 公立大学法人京都市立芸術大学の2023年度全面移転に伴う、移転整備募金の協力要請に対し、募金に応じた。

- ④ YOYOKAの音楽活動
 - *内容 北海道石狩市に在住し、12歳の天才ドラマーとして世界的に注目を浴びている相馬世世歌(YOYOKA)さんが、一家でアメリカに拠点を移して本格的な音楽活動を開始。父親が関係する株式会社バランススタジオと3年間の有期限契約を結び活動を支援する。

- ⑤ 第25回「京都国際学生映画祭」
 - *主催 公益財団法人大学コンソーシアム京都
 - *期間 2023年2月3日(金)～2月5日(日)
 - *会場 京都文化博物館フィルムシアター
 - *内容 京都を中心とする関西圏の学生が主体となって企画・運営を行う日本最大の国際学生映画祭。今年は国内外30の国と地域の学生が制作した336作品の応募があり、入選16作品が京都文化博物館フィルムシアターで上映された。

- ⑥ 障害者芸術推進研究機構(愛称:天才アート KYOTO)
- *内容 2011年に設立された特定非営利活動法人で、障害のある人の芸術作品の海外発信を目的に活動。学齢期より生涯にわたり継続してアート制作できる場の提供や作品評価、作品展、販売など多岐にわたる支援事業を行っており、今後3年間にわたり支援する。
- ⑦ John Cage/David Tudor Countdown Event
- *主催 John Cage Countdown Event 実行委員会
 - *期間 2022年11月26日(土)~27日(日)
 - *会場 京都芸術センター フリースペース・講堂
 - *内容 20世紀の芸術思潮に大きな影響を与えた作曲家ジョン・ケージ没後30年を迎えるにあたり、10年ぶりに復活したコンサート。
- ⑧ 第6回「ARTISTS' FAIR KYOTO2023」
- *主催 ARTISTS' FAIR KYOTO 実行委員会
 - *期間 2023年3月4日(土)~3月5日(日)
 - *会場 京都文化博物館 別館、京都新聞社ビル地下1階、渉成園(枳殻邸)
 - *内容 新進若手アーティストが企画から出品および販売まで行うイベントで、2018年に始まり今回が6回目。国内外で活躍するアドバイザリーボード15名と、推薦を受けた若手作家41名が出品した。
- ⑨ 跳躍するつくり手たち展
- *主催 京都市、京都新聞、日本経済新聞社
 - *期間 2023年3月9日(木)~6月4日(日)
 - *会場 京都市京セラ美術館 新館 東山キューブ
 - *内容 地球や社会の未来を見据えるアート、デザイン、ファッション、テクノロジーなど多分野を横断的に取り上げた、作家20組の特別企画展。
- ⑩ 第11回 KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭
- *主催 一般社団法人 KYOTOGRAPHIE
 - *期間 2023年4月15日(土)~5月14日(日)
 - *会場 京都文化博物館 別館、京都京セラ美術館 別館ほか市内約10か所
 - *内容 国内外の気鋭写真家の作品展示を中心に、日本では数少ない国際的な写真祭で、新たな創造性を生み出す国際的プラットフォームの構築を指している。

⑪ NPO 法人子どもとアーティストの出会い

*内容 2008年に設立されたNPO法人で、芸術文化の促進やアーティストの活動支援を通し、子どもたちの健全な育成、想像力や創造性、感性の育みを図り、多様な社会の創出に寄与することを目的として活動。学校などの教育現場や文化施設において、子ども向けワークショップの企画・運営ほか、研究会やシンポジウムを開催している。

3. その他情報発信事業

1、財団ホームページの運用・管理

期 間	アクセス数
2009 年度	1,825 件
2010 年度	1,976 件
2011 年度	1,845 件
2012 年度	1,761 件
2013 年度	1,858 件
2014 年度	3,715 件
2015 年度	4,123 件
2016 年度	3,622 件
2017 年度	2,684 件
2018 年度	3,680 件
2019 年度	3,626 件
2020 年度	3,551 件
2021 年度	5,513 件
2022 年度	7,222 件

(3 月末日現在)

2、 Web マガジン「AMeeT－Art Meets Technology」の運用・管理

財団公益事業の一環として、「アート・文化とテクノロジーを結ぶサイト」をコンセプトに、コラム・イベント案内・デジタルアーカイブなどを隔月で更新、リリース。

期 間	アクセス数
-----	-------

2009 年度	5,750 件
2010 年度	28,731 件
2011 年度	35,685 件
2012 年度	40,797 件
2013 年度	41,894 件
2014 年度	44,091 件
2015 年度	38,661 件
2016 年度	45,101 件
2017 年度	41,198 件
2018 年度	53,242 件
2019 年度	51,457 件
2020 年度	66,888 件
2021 年度	55,300 件
2022 年度	* 136,777 件

(3 月末日現在)

*注記：人気漫画作家、三浦よし木さんの描き下ろし作品「のりちゃん」全 56 ページを 9 月に初公開。同月だけで 89,534 件と今までの年間アクセス数をわずか 1 か月で超える。

3、その他トピックス

*立命館大学の企画展に協力

立命館大学図書館が主催した「メディアと図書館：記録メディアの歴史から」展が、10/3(月)から 11/30(水)にわたり、衣笠キャンパスの平井嘉一郎記念図書館を中心に、草津キャンパス、茨木キャンパス巡回で開催された。財団として NISSHA 印刷歴史館のガイドブックを各会場に提供、来館者の資料として寄与した。

*京都府立図書館の企画展に協力

京都府立図書館が主催した「読む、聞く、話す、本をめぐる色々なかたち」展が、12/1(木)から 12/21(水)にわたり、岡崎の府立図書館 2 階で開催された。財団からは木活字・活字・字母・紙型の現物や 42 行聖書の零葉複製、羊皮紙印刷物ほかを貸出して展示協力をしたほか、会場で放映された「おどろきの活版印刷」のビデオ撮影にも携わった。

*NISSHA 印刷歴史館が J:COM(ケーブルテレビ)の取材を受け放映される

6/2(木)、J:COM のプロダクション本部スタッフが NISSHA 印刷歴史館を訪れ、取材および展示品の撮影をおこなった。同局の地上波 11 チャンネル番組「京上ル下ル」において、7/1 から朝夕 2 回、1 か月にわたり放映され話題となった

正味財産増減計算書 予算対比

自 2022年4月1日 至 2023年3月31日

(円)

	決 算	予 算	差 額
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取配当金	14,092,934	9,250,000	4,842,934
事業収益			
体験活動参加費	0	100,000	▲ 100,000
受取寄附金			
受取寄附金	50,000,000	50,000,000	0
雑収益			
受取利息	557,329	600,000	▲ 42,671
雑収益	142,850	0	142,850
経常収益計	64,793,113	59,950,000	4,843,113
経常費用			
事業費			
収集・保存・展示	1,176,214	4,000,000	▲ 2,823,786
振興・助成・支援	9,590,330	5,000,000	4,590,330
その他情報発信事業費	10,063,816	17,500,000	▲ 7,436,184
給与手当	13,850,044	13,280,000	570,044
法定福利費	69,781	0	69,781
福利厚生費	32,240	0	32,240
旅費交通費	206,815	400,000	▲ 193,185
通信費	26,624	48,000	▲ 21,376
減価償却費	1,456,697	1,258,000	198,697
賃借料	248,600	176,000	72,600
事業費計	36,721,161	41,662,000	▲ 4,940,839
管理費			
会議費	297,525	300,000	▲ 2,475
事務用品費	345,942	400,000	▲ 54,058
諸会費	57,500	33,000	24,500
給与手当	3,462,510	3,320,000	142,510
法定福利費	17,445	0	17,445
福利厚生費	8,060	0	8,060
旅費交通費	51,703	100,000	▲ 48,297
通信費	6,656	12,000	▲ 5,344
減価償却費	364,174	315,000	49,174
賃借料	62,150	44,000	18,150
雑費	1,684,951	1,000,000	684,951
管理費計	6,358,616	5,524,000	834,616
経常費用計	43,079,777	47,186,000	▲ 4,106,223
評価損益等調整前当期経常増減額	21,713,336	12,764,000	8,949,336
投資有価証券評価損益等	▲ 607,634	0	▲ 607,634
当期経常増減額	21,105,702	12,764,000	8,341,702
2. 経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	21,105,702	12,764,000	8,341,702
一般正味財産期首残高	333,497,304	329,264,061	4,233,243
一般正味財産期末残高	354,603,006	342,028,061	12,574,945
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価益			
投資有価証券評価益	121,800,000	0	121,800,000
当期指定正味財産増減額	121,800,000	0	121,800,000
指定正味財産期首残高	1,635,126,951	1,610,226,951	24,900,000
指定正味財産期末残高	1,756,926,951	1,610,226,951	146,700,000
III 正味財産期末残高	2,111,529,957	1,952,255,012	159,274,945

正味財産増減計算書 前年対比

自 2022年4月1日 至 2023年3月31日

(円)

	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取配当金	14,092,934	10,558,111	3,534,823
受取寄附金			
受取寄附金	50,000,000	50,000,000	0
雑収益			
受取利息	557,329	556,892	437
雑収益	142,850	100,000	42,850
経常収益計	64,793,113	61,215,003	3,578,110
経常費用			
事業費			
収集・保存・展示	1,176,214	1,444,850	▲ 268,636
振興・助成・支援	9,590,330	13,695,940	▲ 4,105,610
その他情報発信事業費	10,063,816	11,081,545	▲ 1,017,729
給与手当	13,850,044	6,062,803	7,787,241
法定福利費	69,781	0	69,781
福利厚生費	32,240	0	32,240
旅費交通費	206,815	260,837	▲ 54,022
通信費	26,624	18,527	8,097
減価償却費	1,456,697	1,478,868	▲ 22,171
賃借料	248,600	118,800	129,800
事業費計	36,721,161	34,162,170	2,558,991
管理費			
会議費	297,525	60,890	236,635
事務用品費	345,942	359,464	▲ 13,522
諸会費	57,500	33,000	24,500
給与手当	3,462,510	1,516,950	1,945,560
法定福利費	17,445	0	17,445
福利厚生費	8,060	0	8,060
旅費交通費	51,703	65,209	▲ 13,506
通信費	6,656	4,631	2,025
減価償却費	364,174	369,717	▲ 5,543
賃借料	62,150	29,700	32,450
雑費	1,684,951	690,726	994,225
管理費計	6,358,616	3,130,287	3,228,329
経常費用計	43,079,777	37,292,457	5,787,320
評価損益等調整前当期経常増減額	21,713,336	23,922,546	▲ 2,209,210
投資有価証券評価損益等	▲ 607,634	▲ 586,614	▲ 21,020
当期経常増減額	21,105,702	23,335,932	▲ 2,230,230
2. 経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	21,105,702	23,335,932	▲ 2,230,230
一般正味財産期首残高	333,497,304	310,161,372	23,335,932
一般正味財産期末残高	354,603,006	333,497,304	21,105,702
II 指定正味財産増減の部			
投資有価証券受贈益			
投資有価証券受贈益	0	871,356,548	▲ 871,356,548
基本財産評価益			
投資有価証券評価益	121,800,000	24,900,000	96,900,000
当期指定正味財産増減額	121,800,000	896,256,548	96,900,000
指定正味財産期首残高	1,635,126,951	738,870,403	896,256,548
指定正味財産期末残高	1,756,926,951	1,635,126,951	121,800,000
III 正味財産期末残高	2,111,529,957	1,968,624,255	142,905,702

貸借対照表

2023年3月31日 現在

(円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現金預金	276,607,709	254,572,013	22,035,696
みずほ普通預金	56,607,709	34,572,013	22,035,696
みずほ定期預金	220,000,000	220,000,000	0
流動資産合計	276,607,709	254,572,013	22,035,696
2. 固 定 資 産			
基 本 財 産			
投資有価証券	1,703,545,208	1,581,745,208	121,800,000
メモリアル品	53,381,743	53,381,743	0
美術品	35,127,000	35,127,000	0
基本財産合計	1,792,053,951	1,670,253,951	121,800,000
その他固定資産			
備 品	6,982,335	7,307,206	▲ 324,871
投資有価証券	36,008,661	36,616,295	▲ 607,634
その他固定資産合計	42,990,996	43,923,501	▲ 932,505
固定資産合計	1,835,044,947	1,714,177,452	120,867,495
資 産 合 計	2,111,652,656	1,968,749,465	142,903,191
II 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
預 り 金	76,048	125,210	▲ 49,162
未 払 費 用	46,651	0	46,651
流動負債合計	122,699	125,210	▲ 2,511
負 債 合 計	122,699	125,210	▲ 2,511
III 正 味 財 産 の 部			
1. 指 定 正 味 財 産			
受贈投資有価証券	1,703,545,208	1,581,745,208	121,800,000
受贈メモリアル品	53,381,743	53,381,743	0
指定正味財産合計	1,756,926,951	1,635,126,951	121,800,000
(うち基本財産への充当額)	(1,756,926,951)	(1,635,126,951)	121,800,000
2. 一 般 正 味 財 産			
(うち基本財産への充当額)	354,603,006	333,497,304	21,105,702
(うち基本財産への充当額)	(35,127,000)	(35,127,000)	0
正 味 財 産 合 計	2,111,529,957	1,968,624,255	142,905,702
負債及び正味財産合計	2,111,652,656	1,968,749,465	142,903,191

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券は、購入時の取得価額によっている。
- ・満期保有目的の債券並びに子会社及び関連会社株式以外の有価証券時価のあるもの……期末日の市場価格に基づく時価法によっている。
- 時価のないもの……移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

備品について法人税法の規定による定率法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

税込経理によっている。

2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,581,745,208	121,800,000	0	1,703,545,208
メモリアル品	53,381,743	0	0	53,381,743
美術品	35,127,000	0	0	35,127,000
合 計	1,670,253,951	121,800,000	0	1,792,053,951

・投資有価証券の当期増加額121,800,000円は、NISSHA株式30万株を期末日(3/31)の東証プライム市場終値(1株1,859円)で評価したことによる評価益である。

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
投資有価証券	1,703,545,208	1,703,545,208	0	0
メモリアル品	53,381,743	53,381,743	0	0
美術品	35,127,000	0	35,127,000	0
合 計	1,792,053,951	1,756,926,951	35,127,000	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
メモリアル品	53,381,743	0	53,381,743
美術品	35,127,000	0	35,127,000
備品	16,185,902	9,203,567	6,982,335
ソフトウェア	3,150,000	3,150,000	0
合 計	107,844,645	12,353,567	95,491,078

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
社債			
みずほフィナンシャル グループ無担保社債	20,000,000	19,804,000	▲ 196,000
合 計	20,000,000	19,804,000	▲ 196,000

附属明細書

1. 基本財産の明細

計算書類に対する注記2のとおり

2. 引当金の明細

該当なし

財産目録

2023年3月31日 現在

(円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
1 流動資産			
2 現金預金			
3 普通預金	みずほ／京都中央	事業資金	56,607,709
4 定期預金	〃	〃	220,000,000
5 流動資産合計			276,607,709
6 固定資産			
7 基本財産			
8 投資有価証券	NISSHA株式 30万株		557,700,000
9	日晶産業株式 3,980株		274,488,660
10	鈴木興産株式 6,247株		871,356,548
11			(1,703,545,208)
12 メモリアル品	骨董印刷機他 30点		53,381,743
13			(53,381,743)
14 美術品	ダンテ著作集		14,000,000
15	欽定英訳聖書		3,000,000
16	ペイル原書「英文典初歩」		700,000
17	ウル第3王朝時代の粘土板		650,000
18	杉田玄白他訳「解体新書」2冊		2,850,000
19	「京名所案内道法略記」 版本3枚		580,000
20	ゲーテンベルク印行「42行聖書」零葉 第121葉		9,500,000
21	「浮世絵印刷の過程」大型本 明治44年刊		1,390,000
22	ゼネフィルター「12の風景画」		1,260,000
23	ジャン・レベデフ 版本11点 刷見本付		680,000
24	徳力富吉郎画「京洛三十題」全30枚		275,000
25	「オー・アルクバス」ラベル印刷用石版		242,000
26			(35,127,000)
27 その他固定資産			
28 投資有価証券	ダイワ日本国債ファンド		16,008,661
29	みずほフィナンシャルグループ無担保社債		20,000,000
30			(36,008,661)
31 備品	Pham Luan 絵画「二重橋」		546,750
32	「二重橋」額代		27,105
33	ミニー吉野 絵画「繁栄と衰退」		546,750
34	「繁栄と衰退」額代		32,118
35	展示ケース ガラス製		65,242
36	Akiha Yamakami 絵画 4枚		224,064
37	Go Sugimoto 写真 6枚		623,466
38	映像音声資料 デジタル化		155,040
39	ミニー吉野 油絵「創造性の継承」		328,050
40	「創造性の継承」額代		57,902
41	自動プラテン T型 印刷機(OH機)		1,936,840
42	吉野祥江 油彩画「Prosperity-Today」		109,636
43	ミニー吉野 油絵「IMAGINATION CREATES THE WORLD」		337,163
44	YASIORIイラスト制作 原画2点		83,145
45	御即位記念地図		25,782

46		ワイヤレスガイドシステム	517,799
47		展示用iPad	45,556
48		石板スタンド	73,260
49		書籍「東大寺」・「土門拳」・「入江泰吉」	1,246,667
50			(6,982,335)
51	固定資産合計		1,835,044,947
52	資産合計		2,111,652,656
53	流動負債		
54	預り金	源泉所得税	76,048
55	未払費用	労災保険	46,651
56	負債合計		122,699
57	正味財産		2,111,529,957

以上、当財団の財産目録に相違ありません。

2023年 5月 2日

一般財団法人 NISSHA財団
理事長 鈴木 順也